

夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢 **その仕事や夢を選んだ理由**
 食品開発者(菓子) **食べる事が好きで、自分で開発した菓子を食べてもらいたい。**

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう
 化学、栄養学、衛生学、バイオテクノロジー、専門知識、食べる事が好き、想像力、リサーチ力、コミュニケーション力、企画力、体力

年齢	必要な能力を身につけるためにやること
12歳 小学校	色々な種類のお菓子を食べる 味にひんかがある
13歳 中学校	中学校入学、陸上部に入って体力を身につける 化学を勉強する
16歳 高校	コミュニケーション力を高める 探求心やリサーチ力を身につける。 生物農業関係を勉強する。
19歳 大学	大学の理学部、工学部、応用科学部入学。 研究開発の専門知識を身につける。海外に留学。
22歳 大人	食品開発者の一員となって働く。 菓子を開発……
25歳 仕事	グローバルな開発者になりたい。 海外を行き来する。
28歳	食品開発者のリーダーになってみんなをまとめる。

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと
 一軒家に住む。犬をかり、色々な国へ行く。結こんする。

好きから未来を開く夢

筑波大学附属小学校 四年 尾脇 多衣子

私は食べる事が大好きだ。特に、おやつ
の時間は一日の楽しみだ。色々な種類の
品揃えが並んであるスーパ―や新しい
商品を置いているコンビニエンスストア
に行くワクワクする。これが、商品開
発者に興味を持った理由だ。スーパ―な
どに行ったら、新しい商品に手が伸びて
しまう。そんな新しい商品を開発するの
が「食品開発者」だ。

私は幼い頃、前歯に大きな衝撃を受け
てしまい三年生の時、手術をして矯正を
する生活が続いてしまった。矯正をつけ
ている間は、大好きなグミや歯にくっ
つくガムなどが食べられなくなっていま
した。しかし、矯正をつけている子供や大
人は私だけではない。世界中のみんなが
喜べるように、矯正をつけていてもつけ
ていなくても関係なくだれでも食べれる
ようなお菓子を作ってみたいと思った。
また、私の家では近所に畑を借りてい
て年中野菜を育てている。収かくのタイ

ミンクをのがすと、くさってしまい捨て
られると食品ロスにも繋がる。そんな野
菜を捨てずにお菓子として利用する事が
出来ると思った。

食品開発者になるためには、国内だけ
ではなく海外の調査やインタビュー・ア
ンケートなどを集計して分析する必要が
ある。この仕事には、食品メーカー
の研究や開発部門があり、新商品を生
み出すためにはコンセプトをもとに試作
をくり返していく。

また、味だけではなく食品の栄養の知
識を学ぶために管理栄養士の資格や、生
物(バイオテクノロジー)に関する化学
の勉強もしなければならぬ。そのため
には、大学の理学部や工学部で専門知識
を身につけて海外のリサーチも含めて留
学する事も大切だ。食品に限らず世の中
の動きもとらえる力とアイデアにつなげ
る情報力が新しい商品を生み出す力とな
る。

私は、このような知識や情報を基に「S
DGS」を前提とした食品開発者の活躍
もしてみたい。スーパ―などの売れ残り
給食の食べ残しが多い日本では、年間約
六三二万トンらしい。世界中の食糧不足の
援助は、約三二〇万トンもある。日本の廃
棄量は、その二倍となる。世界の子供達
は、四人に一人が栄養不足だが日本には
食べ物があふれている。私は、世界中の
子供や大人達みんなが、食べる事から得
られる楽しみや喜びを感じてもらえるよ
うに新しい商品を生み出して、子供達も安
心できる生活の手助けをしてあげたい。
日本のお菓子には世界で有名な物がた
くさんある。私のお姉ちゃんも夏から一
年間海外の高校に行っている。日本のお
菓子は、海外でもとても人気らしい。中
でもハイチュウ・グレープ味のグミはみ
んな大好きだ。

色々な情報を基に未来へ向けて、新し
い商品を生み出していきたいと思う。そ
して、世界中のみんなを笑顔にさせたい。

*こちらは、小学生「夢をかなえる」作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。